

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書（実績）

提出区分		実績	整理番号	2	課題区分	C	令和7年4月28日	
横断的な課題		人々が、交流し活躍する暮らしの推進						
地域重点政策		北信州に生まれ・育ち・集まる人々が、交流し活躍する暮らしの推進					北信地域振興局	
実施機関		北信地域振興局			担当課	所属	企画振興課	
事業名		地元高校生向け「学び」・「起業」支援事業				電話	8-247-213	
						E-mail	hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	地元高校生に向けて、郷土愛の醸成や魅力ある就労のイメージを想起させることで、若い世代の地元就職を推進する。						
	現状と課題	北信地域で急速な人口減少が進む中、若年層が進学等を機に都市圏へ流出したままとなっている。若い世代の地元就職を推進する目的で、令和元年度から長野県立大学CSIと連携し、地元高校生に向けて、郷土愛の醸成や魅力ある就労のイメージを想起させるためのワークショップ等を実施。令和5年度には計3回のワークショップを実施し、実施後に行ったアンケートで満足度は94.3%となった。生徒が「働くこと、学ぶこと」を考える貴重な機会となっており、引き続き実施が求められている。						
	内容 (変更後の内容)	【地元高校生向け「学び」・「起業」支援事業】 長野県立大学CSIと連携し、飯山高校1学年の生徒を対象としたワークショップ等を開催する。 第1回「長野県立大学とのコラボ授業」 日 時：9月26日（木）14時40分から16時30分まで 内 容：長野県立大学の学生による「働くこと、学ぶこと」をテーマとした講義と対話 第2回「地元で働く方との交流」 日 時：10月23日（水）終日 内 容：講演（奥信濃BUNZO） 企業見学・意見交換（マウスコンピューター飯山工場、信州いいやま観光局、飯山市役所、中野土建(株)、中野プラスチック工業(株)）						
	事業期間	令和6年9月 ～ 令和6年10月						
事業費等	(単位:円)							
	事業を構成する細事業名等		実施内容		計画(実績)額		備考	
	地元高校生向け「学び」・「起業」支援事業		長野県立大学CSIとの連携による、飯山高校1学年の生徒を対象としたワークショップ等		154,050		講師謝金127,500（@3,150×2H×8人+@5,350×2H×6人+@6,450×2H×1人） 旅費16,240（県立大⇄飯山高校・8人） 需用費310（ガソリン代） 使用料10,000（資料印刷代）	
合 計				154,050				
指標及び達成状況	成 果 指 標			目標値		成果		達 成 状 況
	全2回の内容に満足した生徒の割合			8割以上		8割		● 達 成
								○ 一部達成
								○ 未 達 成
事業実績・成果	・大学生や企業の方との対話を通じて、生徒たちの「働くこと、学ぶこと」への関心が高まった。 ・地元の産業や、地元で働いている人の思いを知り、生徒たちが将来を考えるきっかけとなった。 (生徒アンケートより) ・授業を受ける前と比べて、地域への興味・関心が高まった 92% ・授業を受ける前と比べて、働くことへの興味・関心が高まった 88% ・授業を受ける前と比べて、学ぶことへの意欲が向上した 87%							
今後の方向性	引き続き県立大CSIと連携し、地元高校生の探究的な学びを支援する。							